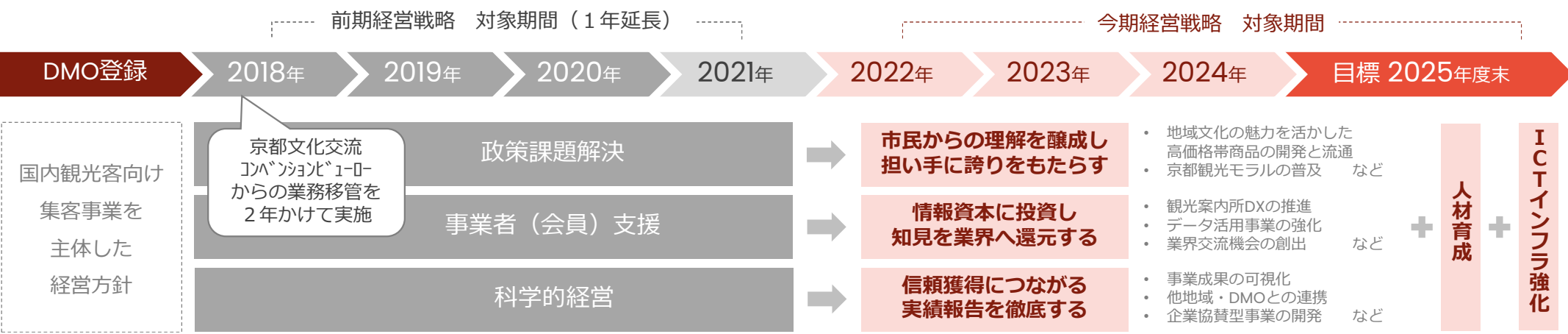
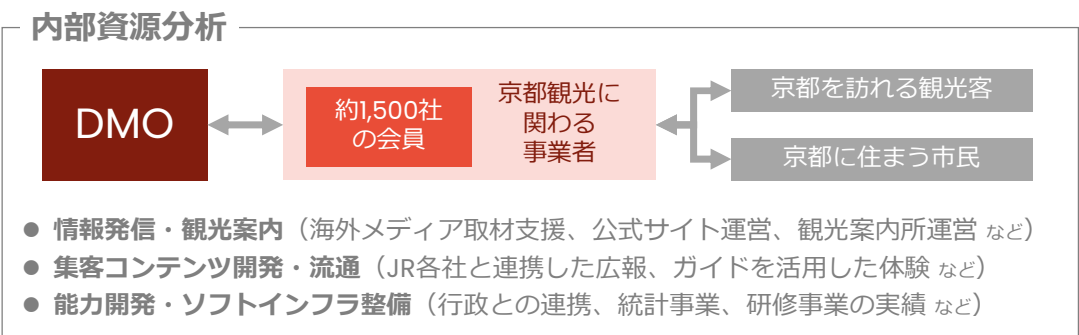




- 外部環境分析
- 観光と市民生活の豊かさの両立の必要性、京都観光モラルの策定
 - コロナ禍に伴う観光業界への影響、担い手支援の必要性の強まり
 - 宿泊施設の多様性の拡大と、競争激化による撤退、倒産の増加
 - 宿泊税の導入、民泊規制、通訳案内業の自由化などの政策動向
 - オンラインサービスの普及による旅行者の行動様式の変化
 - 文化庁移転、関西万博、ワールドマスタースゲームス関西等への期待



2025年の京都市観光協会のあるべき姿（ビジョン）

情報（データ）を駆使して

世界最先端の観光課題の解決に取り組む

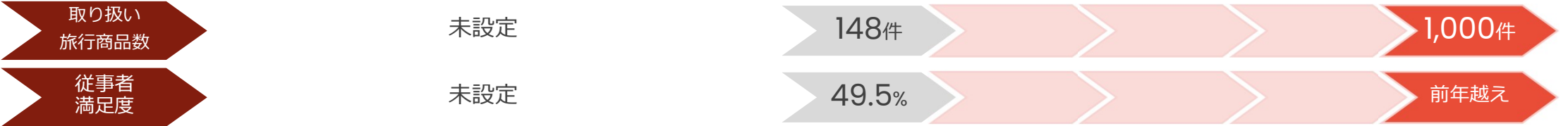
コロナ禍からの復興を牽引する

京都観光産業の要であり

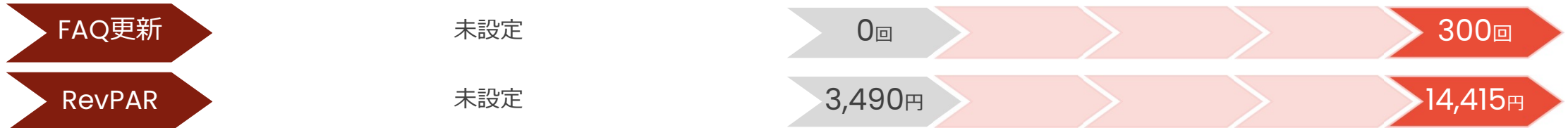
京都観光振興に欠かせないパートナー

主要指標一覧

1.市民からの理解を醸成し担い手に誇りをもたらす



2.情報資本に投資し 知見を業界へ還元する



FAQ...観光案内所に寄せられるよくある質問（Frequently Asked Question）
RevPAR...京都市内主要ホテルの客室収益指数（＝客室稼働率×平均客室単価）

3.信頼獲得につながる実績報告を徹底する



主要指標	前期目標	2018年	2019年	2020年	2021年 (基準値)	2022年	2023年	2024年	2025年目標
		前期経営戦略 対象期間				次期経営戦略 対象期間			